

From OZONE till Dawn presents

# KENTO TSUBOSAKA

壺阪健登 ソロ・ピアノ・コンサート  
“DEPARTURE”

ジャズ・ピアニスト小曾根真が才気溢れる若手プレイヤーを世界に向けて紹介してゆくプロジェクト

『From OZONE till Dawn』から、今、世界からも注目を浴びる壺阪健登がヤマハホールにソロ公演で登場！

壺阪はこの夏、ヨーロッパでも屈指の歴史を誇り、数々のスターがステージに立つ「サンセバスチャン国際ジャズ・フェスティバル」でも話題を呼んでいるいま注目のピアニスト。その美しい音色、彼の描く唯一無二のグルーブ、創造性豊かな楽曲、ジャズの精神に溢れる演奏は、進化する音楽の未来を予感させます。無限に羽ばたく才能、そして音楽の未来を感じさせるこの瞬間をお聞き逃しなく！

**2023年11月18日(土) 17:00開演(16:30開場)****ヤマハホール**

TICKET 4,000円(全席指定)

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード: 249-626



Photo by Leslie Kee

## 壺阪健登 KENTO TSUBOSAKA

神奈川県横浜市出身。ジャズピアノを板橋文夫氏、大西順子氏、作曲を Vadim Neselovskyi、Terence Blanchard の各氏に師事。

慶應義塾大学を卒業後に渡米。2017年、オーディションを経て、Danilo Perez氏が音楽監督を務める音楽家育成コースの“Berklee Global Jazz Institute”に選抜される。2019年にパークリー音楽大学を首席卒業。

ライブ、レコーディングに参加する他、他アーティストへの楽曲、アレンジ提供も行う。ジャズ・ピアニストの小曾根真と俳優の神野三鈴が主宰する次世代を担う若手音楽家のプロジェクト“From OZONE till Dawn”のメンバーとしても活動している。

これまでに Paquito D’Rivera, Miguel Zenon, John Patitucci, Catherine Russell の各氏らと共演。

2022年に石川紅奈とユニット「soraya」を結成し、同年4月1stシングル「ひとり / ちいさくさよならを」をリリース。

2023年、スペインのサン・セバスティアン国際ジャズ・フェスティバルにてピアノ・ソロで出演。

オフィシャルサイト：<https://www.kentotsubosaka.com/>



コロナ禍の中、ジャズ・ピアニストの小曾根真が、若い才能の紹介と躍進のために始めたプロジェクト。

3年目に入り、いよいよ進化した精鋭達が世界へと羽ばたきます。

抜群の才能と独自の音楽性を兼ね備え、謙虚に真正面から音楽と向き合うアーティストたちに、ぜひご注目ください。

オフィシャルサイト <https://fromozonetildawn.com/>

## 壺阪健登 ソロ・ピアノ・コンサート “DEPARTURE”

● 公演についてのお問い合わせ先 ヤマハ銀座店インフォメーション

03-3572-3171(11:00~18:30/火曜定休)

交通のご案内

- 東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅 A3出口より徒歩4分
- JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩7分
- 都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座」駅より徒歩7分



ヤマハホール主催公演情報は、  
Facebookでもご覧いただけます。  
<https://www.facebook.com/yamahahall>

主催：ヤマハ株式会社ヤマハホール

